

やっ！危ない！ やっ！なる前に

住み慣れた我が家で、長く・安心・快適に。



バリアフリーリフォームで早めの対策を

トイレ・洗面所のバリアフリーリフォーム施工例



車椅子で移動しやすいよう、床の段差をなくし、ドアを引き戸にかえスペースに余裕をつくりました。

車椅子と便座の移動の際に適した手すりを設置しました。

さらに、水ハネしやすい手洗いコーナーにエコカラットを貼り清潔に。

「バリアフリー」、具体的にどのようなリフォームをすればよいのでしょうか？

年齢を重ねると日常生活で何でもなかったことでも、ストレスや不安を感じたりすることが増えてきます。住み慣れた我が家で暮らし続けるポイント（下図）

1 通路や出入口を広げる 車いすでもラクに移動できます 	2 階段の勾配の緩和 階段の上り下りがラクになります 	3 バリアフリー浴室へ 浴槽のまたぎ高さの調整など安心して入浴できます 	4 トイレを使いやすく 動作がラクに行なえるようになります
5 手すりの取付け トイレや浴室、廊下など安全に移動できるようになります 	6 段差の解消 つまづかなくなり、車いすでも安心 	7 戸を使いやすく 引き戸にする、ノブをレバーにするなど使いやすくなります 	8 滑りにくい床材料への取替え 転倒事故などを防ぎ安心です

これら個々のポイントだけではなく、動線やケースを考慮した対策も重要です。例えば、寝室とトイレの距離を近づける、通路をを車椅子に合わせて広くとる、足元まで明るく見えるよう照明を設置するなど、住まい全体で一丸となったバリアフリー住宅を目指しましょう。

バリアフリー住宅はご高齢者や障害をもつ人だけでなく、家族みんなが安心・快適に住める住宅です。

だいそがしの
子育て期
[30代~]



小さなお子さまがいる



子ども



小さなお子さま。妊娠されている方、お子さま連れの方

意外と長い
大人期
[50・60代~]



お元気な方からちょっとサポートが必要な方まで




元気な方
お元気な方から、足腰に不安があっても杖や手すりなしで歩ける方まで

歩ける方
杖や手すり、介助者などの支えがあれば歩ける方




時にはケガしたり
左利きの方
膝や腰が痛い
足腰が弱ってきた

もしかしたら
車椅子期
[70代~]



車椅子を使うようになったら




立てる方
歩行器や車椅子で、ご自分で移動できる方
・その場で立ち上がったたり数歩なら歩ける方

座れる方
車椅子で移動する方で、立ち上がるのが難しい方





ご存知ですか？

介護保険が工事費用の9割を支給



受給に関しては、以下の条件を満たす方が対象になります。

- ・要介護認定で「要支援・要介護」と認定されていること。
- ・改修する住宅の住所が被保険者証の住所と同一で、本人が実際に居住していること。

助成額の限度は工事費用最高20万円（支給額18万円）

■お見積り・お問い合わせは...

株式会社ワタケン

本社：秋田市新屋大川町20-40

事業所：秋田市向浜2-1-1

☎ 0120-766-081

ホームページ：<http://www.kk-wataken.jp>